



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月12日

上場会社名 ノイルイミュン・バイオテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 4893 URL <https://www.noile-immune.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 耕治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 永井 寛子 TEL 03 (5843) 7819
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	2	△17.2	△241	—	△239	—	△240	—
2024年12月期第1四半期	2	△68.0	△339	—	△339	—	△340	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	△5.55	—
2024年12月期第1四半期	△7.86	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	4,581	4,485	97.7
2024年12月期	4,800	4,725	98.3

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 4,478百万円 2024年12月期 4,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

当社の事業上の特性として現時点では業績に与える未確定な要素が多く、今後の見通しについては、適正かつ合理的な数値の算出が困難な状況と考えており、2025年12月期の業績予想は記載しておりません。なお、今後の事業進捗を踏まえて、合理的な開示が可能となった場合には速やかに開示いたします。また、当該理由、2025年12月期の事業方針などは添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	43,301,765株	2024年12月期	43,301,765株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	75株	2024年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	43,301,747株	2024年12月期 1 Q	43,284,732株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、「がんを克服できる社会の創生に貢献する」という企業理念の下、当社の独自技術であるPRIME (Proliferation-inducing and migration enhancing) 技術を用いた固形がんに対するCAR-TやTCR-Tなどの遺伝子改変免疫細胞療法の研究開発に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間における当社事業の概況としまして、PRIME技術を基盤とした自社創薬事業及び共同パイプラインを引き続き推進いたしました。自社創薬事業におきましては、当社パイプラインNIB103の臨床試験の開始に向けた準備が順調に進捗しており、本年上半期中の治験届提出を見込んでおります。NIB103以外の自社創薬パイプラインについては、共同開発を含めたあらゆるアプローチを介して開発の推進を目指すとともに、NIB104やNIB105の早期の臨床ステージ移行に取り組んで参ります。また、当社はこれらに続く新たなパイプラインや次世代技術に関する研究について引き続き実施しております。2017年より継続している国立大学法人山口大学との共同研究においては、引き続きCAR-TやTCR-Tを中心とした次世代型遺伝子改変細胞療法、他家細胞を利用したがん免疫細胞療法、次世代型PRIME技術に関する研究を実施しております。

共同パイプラインにおきまして、従前よりPRIME技術をライセンスしているAdaptimmune therapeutics plc, Autolus therapeutics plc及び中外製薬株式会社による研究開発が引き続き進行しております。また、技術評価に関する契約を締結している第一三共株式会社において評価研究を実施中です。

以上の結果、当第1四半期累計期間における事業収益は2,142千円（前年同期比17.2%減少）を計上した一方で開発の継続により、営業損失は241,559千円（前年同期は339,285千円の営業損失）となりました。経常損失は239,192千円（前年同期は339,567千円の経常損失）、四半期純損失は240,157千円（前年同期は340,177千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社は、がん免疫療法創薬事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は4,581,643千円となり、前事業年度末に比べ218,529千円減少しました。これは主に、現金及び預金が205,282千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は96,316千円となり、前事業年度末に比べ21,640千円増加しました。これは主に、未払金が14,112千円、未払費用が11,934千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は4,485,327千円となり、前事業年度末に比べ240,170千円減少しました。これは主に、四半期純損失の計上により利益剰余金が240,157千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、NIB103の新たな第I相臨床試験の開始を最優先事項として取り組んでおります。今後2025年上半期中の治験届提出を目指し、タカラバイオ株式会社と共同で国内におけるNIB103の開発を推進して参ります。なお、NIB103以外の自社創薬パイプラインについては、共同開発を含めたあらゆるアプローチを介して開発の推進を目指すとともに、NIB104やNIB105の早期の臨床ステージへの移行に取り組んで参ります。また、当社はこれらに続く新たなパイプラインや次世代技術に関する研究について引き続き実施しております。共同パイプラインについては、既存のパートナーとのプロジェクトを推進するとともに、新たなパートナーとの提携を目指しております。しかしながら、当社の事業はパートナーによる事業の進展状況や新たなライセンス契約による事業収益等によって業績が大きく変動する可能性があります。当社の事業上の特性として現時点では業績に与える未確定な要素が多く、今後の見通しについては、適正かつ合理的な数値の算出が困難な状況と考えており、通期の業績予想は開示しない方針です。なお、今後の事業進捗を踏まえて、合理的な開示が可能となりましたら速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,670,939	4,465,656
貯蔵品	8,572	6,528
前渡金	2,992	2,043
前払費用	29,685	14,265
未収入金	15,551	20
未収消費税等	46,856	57,276
その他	779	11,134
流動資産合計	4,775,376	4,556,926
固定資産		
投資その他の資産		
長期前払費用	1,230	1,151
差入保証金	23,565	23,565
投資その他の資産合計	24,796	24,717
固定資産合計	24,796	24,717
資産合計	4,800,172	4,581,643
負債の部		
流動負債		
未払金	8,488	22,601
未払費用	27,717	39,652
未払法人税等	23,616	20,886
契約負債	5,500	3,142
預り金	4,118	4,799
流動負債合計	69,441	91,082
固定負債		
資産除去債務	5,233	5,233
固定負債合計	5,233	5,233
負債合計	74,675	96,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,047,254	4,047,254
資本剰余金	4,025,098	4,025,098
利益剰余金	△3,353,702	△3,593,860
自己株式	—	△12
株主資本合計	4,718,649	4,478,479
新株予約権	6,847	6,847
純資産合計	4,725,497	4,485,327
負債純資産合計	4,800,172	4,581,643

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
事業収益	2,587	2,142
事業費用		
事業原価	195	—
研究開発費	194,321	122,370
その他の販売費及び一般管理費	147,355	121,331
事業費用合計	341,873	243,702
営業損失(△)	△339,285	△241,559
営業外収益		
受取利息	28	2,353
為替差益	—	13
その他	0	—
営業外収益合計	28	2,367
営業外費用		
為替差損	310	—
営業外費用合計	310	—
経常損失(△)	△339,567	△239,192
税引前四半期純損失(△)	△339,567	△239,192
法人税、住民税及び事業税	609	965
法人税等合計	609	965
四半期純損失(△)	△340,177	△240,157

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、がん免疫療法創薬事業の単一セグメントであり、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額の計上はありません。